

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 金 4	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション English Communication		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) Tc	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスパワー 担当教員: 山崎美也子 / Eメールアドレス: usa-385@ngs2.cncm.ne.jp / 研究室: 非常勤講師控室 / オフィスパワー: 授業終了後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 <p>授業のねらい: Diversity をキーワードに各国と日本との関わりを含めた内容について英語でコミュニケーションすることを学ぶことで、表現力や語彙力を高めていく。</p> <p>授業方法: 毎回1ユニットずつ進めていくので、必ず予習をして授業に参加すること。</p> <p>授業到達目標: 文化や社会制度の違い、その背景や理由を英語で理解し、説明できることを目標とする。</p>			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) <p>授業内容(概要) Introduction から始まり、Dialog では各国を訪ねた日本人学生がそこでの経験や感想を現地の人と話し合う設定である。次の cultural Notes では Dialog でとりあげたトピックに関連する内容理解とリスニング練習である。また、Exercises 1、2 では使われている表現の確認・応用である。</p> <p>第1回 オリエンテーション 第2回 Unit 1 Convenience Stores 第3回 Unit 2 <i>Norimaki</i> 第4回 Unit 3 "<i>Ha</i>" 第5回 Unit 4 Ramen 第6回 Unit 5 Favors 第7回 Unit 6 Car Names 第8回 中間テスト 第9回 Unit 7 Fakes 第10回 Unit 8 Valentine's Day or International Women's Day 第11回 Unit 9 It Doesn't Mean That 第12回 Unit 10 The Draft 第13回 Unit 11 The University System 第14回 Unit 12 Job-hunting 第15回 定期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	<i>Cultural Diversity</i> (三修社)		
成績評価の方法・基準等	授業への積極的参加状況 20%、中間テスト 30%、定期試験 50% で総合的に評価		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標			
備考(準備学習等)			